

令和時代のコーチング・マネジメント 研修

～ 「教える」から「引き出す」へ ～

「今の若手の考えていることがわからない」「丁寧に教えたつもりなのに、主体的に動いてくれない」

「ハラスメントを恐れて、適切な指導がしにくい」そんなお悩みはありませんか？

『現代の悩み』を一緒に解決していきましょう。

【開催日時】 令和8年12月8(火) 9時30分～16時30分(6時間)

【開催場所】 大分県産業創造機構研修室 大分市東春日町 17-20 ソフトパークセンタービル3F

【受講料】 12,240円(一般会員) 10,710円(特別会員) 15,300円(非会員) ※税込

【対象者】 新人・若手社員の指導者、企業の人材育成担当者、管理者及びグループリーダー等

【定員】 30名

【申込期限】 令和8年11月20日(金) ※定員になり次第締め切ります

【持ち物】 筆記用具

研修内容

1. なぜ今、マネジメントにコーチングが必要か
 - (1) 価値観が多様化する時代に、成果を出し続けるチームの作り方
 - (2) 「心理的安全性」を確保し本音を引き出すアクティブリスニングのスキル
 - (3) 世代間ギャップを埋め、個々の強みを最大化する
2. コーチングの考え方
 - (1) ティーチング、トレーニング、カウンセリングとの違い
 - (2) 基本的なスキル
 - ① 「アクティブリスニング」
 - ② 「承認」 ③ 「効果的な質問」
3. スキルを使って「伝える」方法
 - ① アドバイスしない ② 答えに誘導しない ③ 自ら考える質問 ④ 主体的に判断するための選択肢 ⑤ 行動する意思を確認する

講師 ナラティブ・コミュニケーション教育研究所 所長 佐藤 敬子 氏



生涯学習開発財団認定コーチ。

横浜国立大学卒業後、公立中学校教諭、大分県教育行政、別府大学教授を経て現職。

文部科学省主催研修をはじめ、全国の官公庁や大手企業等で「コーチング」や「人材育成」の研修講師を幅広く務め、後進の育成にも注力している。

【受講者の声】

状況や場面の事例を説明に入れながらしてもらったので、イメージしやすかった。

会社で部下に対してのマネジメント教育はなかったの
で、今回の外部研修を社内でアウトプットしたいと思
う。

普段見ている視点と違った視点を見ることができた。

【お申込み】 公益財団法人 大分県産業創造機構 総務企画課 (担当:阿部)

TEL:097-534-4702 FAX:097-538-8407

E-mail: kensyu@columbus.or.jp

※駐車場はございませんので近隣の有料駐車場をご利用ください。

※当日は研修の記録及びホームページ、SNSによる広報等のため

写真撮影をすることがありますのでご了承ください。

※受講料にはテキスト代、資料代が含まれます。

※開催日前日以降のキャンセルについてはキャンセル料が発生します(当機構規程による)。

※ご提供いただいた個人情報は個人情報保護法に基づき適正に管理し、本研修の実施目的以外には使用いたしません。



お申込みはこちら



機構HPはこちら